➢ 道路反射鏡

課題	・道路の見通しが悪く、出会頭事故等の危険がある。
対策内容	カーブ区間や見通しの悪い交差点部に道路反射鏡を設置する。
効果	ドライバーに交差する道路やカーブ区間の先における交通の状況を認識させることにより、出会頭事故等の防止が図られる。

歩行者を確認しづらい交差点部に道路反射鏡を整備（北海道 旭川（あさひかわ） 市）

○対策前	○対策後
・交差点部付近に建物があり、歩行者を視認しづらい	・道路反射鏡を設置し、歩行者の視認性を向上

死角がある交差点部に道路反射鏡を整備（広島県 熊野町（くまのちょう））

○対策前	○対策後
・交差点部に死角があり、巻き込みの危険性がある	・道路反射鏡のサイズアップ（φ800→φ1000）により視認性を向上